



講演する由井代表

# 「土と腸は同じ！」統合医学の大会 で豊受自然農・由井代表が講演

新春1月11日、玉川区 菌による発酵器としてのの

民会館(東京都世田谷 人体の「腸」には共通、  
区)で開催されたワール 相通じるものが多い点を  
ドフォーラム「第2回 指摘し、その対比から健  
統合医療を結ぶ！公開シ 康につながる食と農業の  
ンポジウム」。日本豊受 大切さを訴えた。

自然農、由井寅子代表が 化学肥料や農薬によっ  
「土と腸は同じ！」をテ て土壌菌が死滅すると  
ーマにトップバッターと 「腐敗した土」になるよ  
して講演を行った。 うに、クスリや不自然

由井代表は、微生物や な食によって腸内の有益  
腐葉土によって発酵され 菌が死滅することで「腐  
る畑の「土」と、腸内細 敗した腸」が作られるこ

療法家としても活躍する 善していった感動的なケ  
由井代表は、「病気は魂・ ースが映像で紹介され、  
心・体のそれぞれのレベ その改善ぶりに驚かされ  
ルで起こること」、「体だ た。まさに日本の医療の  
けでなく心、魂も健康で 未来に希望をともす講演  
いられるためには、この となった。

世的価値観を開放してい 今回のシンポジウムで  
く事やインナーチャイル は「統合医学」の未来を  
ドを癒す事の大切である 開く鍵を握る5人の巨匠  
こと」をあげ、これらを が集まった。

図や例を出して分かりや 免疫学の世界の権威で  
すく解説した。 あり、日本における健康

最後に、難病のセリア 革命をリードする安保徹  
ック病や潰瘍性大腸炎 先生。日本の統合医学を  
が、ホメオパシー療法と 代表する医師でありがん  
インナーチャイルド癒 専門臨床医として末期癌  
し、食の改善を併用する の方にも統合医学で大き  
ことで、患者さんの心の な成果を上げている白川  
気づきとともに急速に改 太郎医師。急遽中国から

駆けつけ、その乳酸菌発 健康革命につながる点  
酵などの研究が国際的に に医農連携にもスポット  
注目を集め、腸内フロー ライトが当てられた。

ラなど微生物が健康の鍵 今回の講演内容はDV  
を握る点を発表された金 Dでも発売される。4月  
鋒先生。日本アール 10日(日)には続編と

ヴェーダセンター代表、 して、日本豊受自然農主  
吉田統合研究所所長でタ 催で「第5回日本の農業  
カダイオンなどの研究で と食シンポジウム(京  
も知られる吉田一敏先生 都)が開催され、安保

など、それぞれの講演内 徹先生が国際的な免疫学  
容が素晴らしかった。 者の立場から由井寅子代

パネルディスカッシ 表、そして女優の杉田か  
ョンでは、金鋒先生か おるさんともジョイント  
ら、「土と腸は同じ！」と で講演。「医・食・農・  
いう由井代表の考えに微 健」。そのつながりの大  
生物学者として、全面的 切さがテーマのシンポジ  
に同意しますとの発言も ウム。こちらも期待した  
出て、医療と自然型農業 い。